

日本希土類学会第44回講演会

主 催：日本希土類学会

協 賛：日本分析化学会・日本薬学会・電気化学会・日本材料学会・日本セラミックス協会・
日本金属学会・触媒学会・日本物理学会・応用物理学会・日本磁気学会・
粉体粉末冶金協会・高分子学会・日本表面真空学会・資源・素材学会・近畿化学協会・
石油学会・有機合成化学協会・日本油化学会（交渉予定を含む）

後 援：日本農芸化学会（交渉予定を含む）

日 時：令和8年11月13日（金）13:30～

会 場：崎陽軒本店 会議室 1号室（〒220-0011 横浜市西区高島 2-13-12）

<http://kiyoken-enkai.com/honten/access>

（交通）横浜駅東口より徒歩1分

講 演：

1. 「f 元素分離の高度化に向けた統合的研究

—希釈剤・抽出剤設計からインフォマティクス、装置開発まで—

（東京科学大学）中瀬 正彦 氏

概要：資源、都市鉱山、原子力開発において重要な希土類元素およびアクチノイド元素を対象とした f 元素分離の高度化に向け、抽出系設計からプロセス・装置開発までを統合的に展開している。希釈剤・抽出剤探索やインフォマティクスによる分子設計を通じた多岐にわたる研究をダイジェスト形式で紹介する。

2. 「ネオジム磁石からの低環境負荷型資源回収技術の開発」

（島根大学）笹井 亮 氏

概要：電気自動車をはじめとして強力小型モーターに必要な不可欠となった Nd 磁石の需要は今後も増加すると予想される中、製造に必要な Nd などの希土類の安定供給には廃棄 Nd 磁石からの高収率・高純度の回収が望まれている。本講演では講演者がこれまでに開発してきた Nd 磁石からの低環境負荷型希土類資源回収技術について、現状と社会情勢も含め紹介する。

3. 「Lynas 社の歩みとレアアース資源開発の課題」

（双日株式会社）菊地 悟郎 氏

概要：本講演では、豪州大手レアアースメーカー Lynas 社の創業から現在までの歩みと、安定供給の実現に向けた取組を紹介する。その上で、法規制、市場、コスト、製品価格、資材調達等、資源開発に際して直面する課題を商社の視点から整理する。さらに、供給安定化には需要拡大と用途開発が重要である点を指摘し、今後の方向性を考察する。

参 加 費 <10 月 16 日までに支払い済みの方>

要旨集込み

・日本希土類学会

個人会員：1,000 円、学生会員：無料、維持会員：無料

・共催協賛学協会会員：7,000 円 ・学生（学会員外）：3,000 円

・その他：10,000 円

<当日支払いの方>

※ 参加予約済みでも支払いが完了されていない場合を含む

・日本希土類学会

個人会員：2,000 円、学生会員：1,000 円、維持会員：無料

・共催協賛学協会会員：8,000 円 ・学生（学会員外）：4,000 円

・その他：11,000 円

懇親会： 同日 17：10 より崎陽軒本店にて

会費：予約（10 月 16 日迄に払込済の方）…8,000 円、当日…9,000 円

申込方法：ホームページ(<https://www.kidorui.org/lecture.html>)内にある

「参加申込フォーム」よりお申込ください。

参加申込締切：2026 年 10 月 16 日（金）

支払方法：クレジット決済 または コンビニ支払い

※参加申込み後、別途 e-mail にて届く案内に従い、期日までにお支払い下さい。

問合先：〒680-8552 鳥取市湖山町南 4-101

鳥取大学工学部化学バイオ系学科 増井研究室内

日本希土類学会事務局

TEL：0857-31-5264 FAX：0857-31-5264

E-mail：office@kidorui.org